

第2回 「中山道宿場町探訪-加納宿」(報告)

令和6年12月7日(土) 天気も良好で、加納宿の探訪がはじまりました。加納城址の南の駐車に集まって本丸二の丸跡を見学石垣は一部残っており400年の歳月を感じるものであった。北口から北に向かい三の丸方面に歩を進めた。現在三の丸跡は加納小、岐阜大附属小、中、岐阜聾学校があり文教地区となっている。岐大附属小、中は浅野の母校であり、校内の入り口に、「われら愛す」と「三つの願い」の歌碑が立っていた。懐かしく卒業後半世紀以上たっても歌えたのである。

そこから少し行くと加納城大手門跡の碑があるここで記録写真を撮った。



そして少し北へむかい高札場跡を見学、中山道交流センターで休憩、その後は光国寺に立ち寄り亀姫の墓をお参り、本堂で少し話を聞きました。そしてまた街道にもどり本陣跡を見て加納天満宮を参拝、

見学、その後和宮さまの歌碑があるところに行き遺徳をしのいだ。昼はサガミでとりその後加納城の集合場所へ帰り、解散した。



(記録 第16期卒 浅野 伸一)